

20. その他の男性生殖器がん

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

*診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

C

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況 (○:実施可 / ×:実施不可) /昨年の実績 (あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法	体外照射	ページの見出しとアドレス	掲載されている内容			
1	泌尿器科	4	4	状況 ○ なし	○ なし	○ なし	○ なし	当院では、泌尿器腫瘍、尿路結石をはじめとする泌尿器科疾患一般に対応しています。まず安全を第一に、患者さん一人ひとりのQOL(生活の質)を考慮した医療をベースとしています。また、保険適応が認められた高度先進医療の導入に力を注いでいます。なかでも患者さんの身体への負担が少ない腹	ア http://www.suita.saiseikai.or.jp/suitahp/shokai/medical_section/hinyoki/index.php	掲載あり	掲載なし	掲載あり
2				状況					ア http://			
3				実績					イ http://			
4				状況					ア http://			
5				実績					イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:陰茎がん
------------------------------------	--------